

東海道
北陸
信越
各線機關庫
中央西

真空制動機ヲ使用スル列車ニシテ該機ノ状態良好ナラサルトキハ機關手ハ充分之ニ信頼シテ高速度ヲ以テ列車ヲ連轉スル能ハス又列車停止中不良ノ箇所ヲ発見シ之ヲ修理手當ノ爲メ列車ヲ延緩セシムル等ノ事アリテハ尤モ遺憾トスル所ナリ今同部記ノ通り真空制動機検査手續ヲ制定候條各當事者ハ之ニ依リ真空制動機十分ニ検査加修シテ常に良好ノ状態ヲ保持セシメ列車運轉上ハ良果ヲ得ルニ勉ムルヲ要ス此段相連候也
列車真空制動機検査手續

列車中ノシリ	時數ノ差	列車中ノシリ	時數ノ差
1	1時4分	16	4
2	1時2分3分4分	17	4
3	1時3分4分	18	4
4	1時	19	4
5	1時4分	20	4
6	1時2分3分4分	21	4
7	1時3分4分	22	4
8	2時	23	4
9	1時4分	24	5
10	1時2分3分4分	25	5
11	2時		
12	3時		
13	3時4分		
14	3時2分3分4分		
15	3時		

第三條 前條ニ據リ真空検査ヲナスニハ各客車間ノ蛇管ヲ悉ク脱附シ置キ始メニ機關車ノ時數ヲ記載シ次ニ第一位客車ヲ連結シテ機關車ノ時數ヲ記載シ且テ制動機ヲ試用シテ其車作ノ用ノ良否ヲ検査シ次ニ第二位客車ヲ増聯シテ機關車ノ時數ヲ記載スヘシ斯クノ如ク順次一車ツ増聯スルニ從ヒ機關車ノ時數ハ順次下落スルアルヘシ而シテ其下落スル割合合前表ノ程度ヲ超ユル者並ニ該程度ヲ超ヘタルモノト雖一度ニ四分ノ一時(シリンドラ二個増加スル場合ハ二分ノ一時)ヨリ多クノ下落ヲ見ル場合ハ該車輛ニ不良ノ個所アルモノニ付詳細ニ点檢スルヲ要ス

第四條 不良ノ箇所ヲ発見スルニハ列由管ノ各部殊ニ「エルボ」其他ノ接合部「シリンドラ」ボルト「カッパリング」「ホルム」等ニ點檢シ漏洩ノ箇所ニ其音響ヲ聽キ取ル様注意スヘシ又「ベント」ヲ塗リ取リ卷クナリ適宜ノ處置ヲ施サザルヤ又「フツシユ」カッパリング」等モ不良ノ者ハ取替フヘシ
第五條 列車管漏洩ノ箇所アルモ之ヲ發見シ難キ場合ハ各接合部ヨリ極メテ少シク漏洩スルモノナルカ故ニ糸屑ヲ以テ能ク拭ヒ護謨糊ヲ塗り吸込メシメテ麻ヲ巻キ真空時數ヲ能ク保ヒ護謨糊ヲ塗り吸込メシメテ麻ヲ巻キ真空時數

第一條 列車ノ客車運轉ヲ修繕手當者ハ時々一直ニ本引機ノ「エゼクター」ヲ以テ充分ニ排氣シタル後「エゼク」ノ柄ヲ運轉中ニ定位ニ置キ機關車及前後部修繕車ノ真空計ノ停止スルヲ待テ検査番ハ其時數ヲ記載シ置キ毎月十日二十日及月末ノ三回ニ取替ヘ別紙第一號様式ニ依リ報告スヘシ
但列車運轉等ノ爲メ到着線ニ在リテ本隊ハ検査ヲ大ニ速ナキトキハ他線ニ入レ換エタル後便宜機關車ヲ連結シテナスヘシ
第二條 前條ノ場合ニ於テ其時數低キ時ハ其機關車ノ蛇管ヲ列車ヨリ脱附シ機關車ノ時數ヲ記載シ而シテ之レト先キ列車ヲ連結セル場合ノ時數ト比較シ其差カ左及右再差起ユル者ハ客車庫其他適當ノ線路ニ入換ヘタル後更ニ入換機關車若クハ便宜他ノ機關車ヲ連結シ第三條以下ノ手續ニ依リ真空検査ヲ施行スヘシ

ノ向上ヲ努ムヘシ(護謨糊ヲ塗ルカガ爲メニ音響高クナリテ明カニ漏洩箇所ヲ確知スル事アルヘシ)
第六條 不良ノ箇所ヲ修理シ終リ時數ノ差カ規定ノ範圍内ニ達セシ時ハ前ノ如ク機關車真空時數ヲ記載シ順次列車ノ後部ニ及ボサシムヘシ
第七條 緩急車ハ前各條ニ據ルノ外對其「パンバルブ」ヲモ点檢シ其真空計針ハ機關車ノモノト同時ニハ略同ノ時數ヲ示スヲ要ス(緩急車ハ若クハ一時以上ノ差違ヲ見ル時ハ該真空計ハ不良ノモノト見做シ工場ニ廻送シ検査ノ手續ヲナスヘシ)
第八條 第三條以下ノ手續ニ據リ行ヒタル検査ノ時數ハ別紙第二號様式ニ據リ毎月十日二十日及月末ノ三回ニ之ヲ取替ヘテ報告スヘシ
第九條 真空検査ヲナス際機關手ハ蒸氣壓力ヲ實用壓力附近ニ一定シ排氣シ終ハ「エゼクター」柄ハ運轉中ノ定位ニ置キ「スモール」エゼクター「スチームバルブ」ハ「ハンドル」ハ絶エス適當ノ位置ニ確定シ置クヲ要ス
第十條 真空検査ノ際「バキユーム」シリンドラノ作用不完全制輪子ノ磨耗又ハ間隙ノ過不足若クハ不均均其他制動機各部ノ損傷不具合等ヲ発見スルトキハ直ニ修理ノ手配ヲナスヘシ

ノ通りニシテ運轉掛ヨリ配付ス
●訂正 二月九日局報第三五三號掲載鐵道運轉第一六二號但書「但シ運轉表ハ關係向ヘノミ配付ス」トアルハ「但シ機關車運轉表ハ從前ノ通りトス」ト訂正アラタシ (運轉部)

第十一條 機關庫所任課ニ保留セル機備客車ハ第三條以下ノ手續ニ據リ検査修理及報告スヘシ特殊ノ理由アルニアラザレバ検査未済ノ車輛ヲ列車ニ編入スヘカラス
第十二條 工場カ新製又修理落成ノ車輛ヲ試運轉スル場合ニハ第三條以下ノ手續ニ準シ検査修理及報告シ且該報告ノ副本ヲ所任機關庫ニ送附スヘシ
第十三條 本條検査ヲ爲スニハ工場ハ入場中ノ機關車ヲ使用スヘシ若シ使用ノ適ハズルモノナキトキハ所在機關庫ニ請求シ應ジテ檢査車上ニ乗務員ヲ工場ニ供用スヘシ
第十四條 第七條以上ノ第十五條以下ノ手續ニ據リ真空計ノ修理ノ適否ハ五時以上十五時以下ノ時間及工場名ヲ記シテ本局ニ送附シ注文者ニ返用シ注文者ハ該木札ヲ車庫室

京都機關庫勤務ヲ命ス
金澤機關庫勤務ヲ命ス
大坂機關庫勤務ヲ命ス
京阪機關庫勤務ヲ命ス
大坂機關庫勤務ヲ命ス
米原機關庫勤務ヲ命ス
名古原機關庫勤務ヲ命ス
濱松機關庫勤務ヲ命ス
濱松機關庫勤務ヲ命ス
名古屋機關庫勤務ヲ命ス
以上二月九日付
國府津機關庫勤務ヲ命ス
以上三月九日付
濱馬場機關手
濱井機關手
濱山機關手
濱米原機關手
濱馬場火夫
濱大取火夫
濱中津火夫
濱津岡火夫
濱大垣火夫
濱大垣火夫
濱横濱火夫
服部新之助
中西
松月芳太郎
中野繼次郎
豊田治九郎
前田榮吉
前田榮吉
日比貞三
若田貞吉
櫻井要治郎
清水吉吉
清水吉吉

大船付車場内聯動機新設手續正本
明治三十八年九月十五日

